

コロナ対応・物価高騰対策の補正予算 53.6億円の増額補正に



2022年6月
IV-36

◇発行◇
日本共産党県議会議員
渡辺 ゆり子
<連絡先>
日本共産党県議団執務室
電話 023-630-3241(受付)
自宅：山形市青田2-10-5
電話 023-642-2365

6月2日、県議会6月定例会が開会され、吉村美栄子知事が議案の概要について説明しました。一般会計補正予算案は、国の経済対策による地方創生臨時交付金などを活用して53億6000万円の増額補正となっています。

まずコロナ禍における原油価格、物価高騰への対応として、産業支援は、中小・小規模事業者に対する緊急支援金20億7100万円を始めとして運輸事業者（トラック）、バス、タクシー事業者への支援、農林水産分野で、生産者に燃油、飼料・資材など価格高騰分支援などがあげられています。

生活支援について

生活支援は、低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金の支給のほか、生活困窮者世帯や県内外の学生への県産米の提供、フードバンク活動

への支援、学校給食への県産水産物の無償提供、県立学校（特別支援学校、定時制、県立中学）の食材購入支援、市町村が取り組むプレミアム商品券など発行事業への支援、県産木材を使用する一般住宅及び民間施設建築に対する支援拡充などです。

コロナ対策について

新型コロナウイルス感染症への対応としては、コロナ患者受け入れ医療機関の院内感染防止資機材整備に対する助成、クラスター発生の福祉施設へ提供するカウンなど物品の追加備蓄、県内4地域でバス

を活用したワクチンの巡回接種、民間病院における医師・看護師・臨床検査技師への特殊勤務手当支給に対する助成、高校部活動の県外遠征参加者、国体参加者等に係る抗原検査キットの追加購入などとなっています。

です。



関徹県議(左)、勝見忍県労連議長(中右)

コロナ対策、暮らしを守る 県への要請に同席

5月19日、「新型コロナから県民のいのちと暮らしを守るやまがた共同アクション」6人が、当面のコロナ対策、原材料高騰などについて県に要請を行い、関徹県議とともに私、渡辺ゆり子も同席しました。県は、堀井洋幸健康福祉部長、我妻悟産業労働部長らが回答し懇談しました。要請項目は▽検査体制拡充、ワクチン接種の推進▽コロナ禍の影響、原材料高騰下での事業者支援▽小学校等が休業となった場合の休業対応です。

県は5月末までとしていた無料PCR検査を6月末まで延長すると回答。副知事をトップとした「原油・物価高騰対策タスクフォース」を設置して調査や聞き取りを行い、必要な対策を検討しているとの見解です。さらに全国知事会を通し小学校休業等対応助成金の改善を政府に働きかけている。事業者にも活用を促しているとの述べました。



石川候補とJA山形中央会訪問



5月24日、石川渉（日本共産党参院山形選挙区候補）が農政課題の要望を聞きにJAを訪問。私も、太田俊男副委員長、今野誠一市議とともに同席しました。後藤雅喜常務理事らと懇談しました。が「コロナ禍やロシアのウクライナへの侵略戦争の情勢下で、食料安全保障や国産国消の重要性が認識された」と強調され、「国による再生産可能な支援を求めたい」と語りました。石川候補は賛同し、農業予算などを削減し軍事費の相当な増額を約束した日米首脳会談合意を批判、価格保障、所得補償政策が大事、水田活用直接支払い交付金削減の撤回と農業経営の支援強化が必要だと述べました。

5月26日、新日本婦人の会山形県本部が「諸物の会高騰の深刻な影響を受ける学校給食への公的援助を急ぎ子ども達の成長を保障して下さい」と県に要請し、日本共産党県議団も同席しました。食料、光熱水費の値上がりで学校給食費や保育副食費への影響が心配されます。求める内容となっています。

学校給食に公的補助を 新婦人が要請

5月26日、新日本婦人の会山形県本部が「諸物の会高騰の深刻な影響を受ける学校給食への公的援助を急ぎ子ども達の成長を保障して下さい」と県に要請し、日本共産党県議団も同席しました。食料、光熱水費の値上がりで学校給食費や保育副食費への影響が心配されます。求める内容となっています。

ゆり子の 視点

「軍備拡大お金はどこから?」

ロシアのウクライナ侵略に乗じて、軍事費増額の動きがありますが、「なんだか物騒で怖い」「社会保障や福祉のお金が削られるんじゃないか」「今でもきびしいのに暮らしていけない」などの声が寄せられています。

言葉をぶつけた人もいます。参院選は、平和がかかった選挙、暮らしがかかった選挙です。このまっとうな声をおおいに広げ、まっとうな勢力を大きくしていきたい。

います。特に女性高齢者の不安は大きいものがあります。平和と暮らしは一体です。「戦争を起こさないようにするのが政治の責任でしょ」とストレートに



※6月議会は21日までの予定で、日本共産党県議団は、関徹県議が予算特別委員会の質問に立つとともにそれぞれの所属委員会で県民のみなさんの声を代弁して力を尽くします。次号で報告をしていきます。